沖縄の宗教的伝統における中心の象徴と神話的始源 御嶽と神歌の宗教学的研究

平 良 直

論文目次

沖縄の宗教的伝統における中心の象徴と神話的始源 御嶽と神歌の宗教学的研究

序 章		1
第一章	沖縄の宗教研究の志向性と課題	6
第一節	問題提起	6
_	民族(俗)誌の危機	6
=	特殊領域としての沖縄の宗教(民俗)研究	10
第二節	「沖縄学」と「南島」	16
_	「沖縄学」という特殊領域	16
=	言説としての「南島」	20
第三節	方法論的省察:コスモロジーの再構成と宗教学的パースペクラ	ティフ
		23
_	「表象の危機」から解釈学へ	23
=	「独自のもの」(<i>sui generis</i>) としての宗教現象	27
Ξ	形態学的アプローチ	31
四	御嶽・神歌の構造的理解と解釈学的プロセス	34
第二章	沖縄の宗教的伝統における歴史的・文化的特殊	
第一節	問題提起•••••••••	37
第二節	世界を構成する原初的風景・・・・・・・・・	37
第三節	歴史的・文化的特殊性	41
第四節	小括········	50
第三章	御嶽の中心の象徴と聖の顕現	52
第一節	問題提起	52
第二節	諸研究の盲点	53
第三節	聖なる空間・中心・聖なるものの体験	59
第四節	伝承における御嶽と聖の顕現	62
_	テキストとしての『遺老説傅』	63
_	御嶽に関する説話の類型と特徴	65
Ξ	御嶽と聖なるものの顕現	68
四	御嶽における木・石の象徴	83
第五節	小括	91

第四章 中	P心の生成とその展開	93
第一節	問題提起	.93
第二節	村落の中心軸としての御獄	.94
_	マキ村落と御嶽	94
=	村落の空間構成	97
第三節	共同体の御獄とコスモスの拡大	.104
_	歷史的展開	.104
_	コスモスの拡大	.109
第四節	小括	.113
第五章	神歌における神話的始源	115
第一節	問題提起	.115
第二節	始源を語る神歌	.118
第三節	祭祀における神歌	.123
_	シバサシの神歌	.123
=	シバサシ・悪霊払い・存在論	126
第四節	儀礼における神話的時間の連続	131
第五節	小括	132
第六章	始源的範型と祈り	135
第一節	問題提起	135
第二節	「予祝儀礼」と神歌	136
第三節	神歌における始源型の反復	142
_	神話としての神歌	142
=	「予祝」と「模倣」の意味	150
第四節	祈りとしての神歌	152
_	「テキスト」としての祈り	153
=	「行為」としての祈り	155
三	「主題」としての祈り 「宗教的伝統」と始源的範型	158
第五節	小括	160
終章		162
第一節	本論考の要約	162
第二節	本論考の意義と展望・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	170
資料		175
参考文献		182